第9回 日中友好岸関子賞 論文募集

募集期間

2021年 2月1日(月)～5月31日(月) 当日消印有効

賞状及び副賞20万円(1～3点)

(公財)日中友好会館は日本と中国の学術交流に貢献する人材育成のため、故岸関子氏の遺志のもと「日中友好岸関子賞」を設立いたしました。

関子氏は「満洲国」の日本人官僚の妻として激動の歴史を生きぬき、自らの体験から正しい歴史認識を伝えていくことの大切さ、「日中友好」の重要性を痛感し、自ら実践しただけでなく、その志を若い世代が継いでくれることを願っていました。

そこで当会館は2013年、その願いを実現するためにこの賞を設立、今年で9回目の募集となります。
中国からの留学生の皆様、どうか奮ってご応募ください。

応募資格

- 中華人民共和国、東北三省(遼寧省・吉林省・黒竜江省)出身の留学生。
- 2019年度(2019年4月～2020年3月)、2020年度(2020年4月～2021年3月)の間に日本の大学院で、修士論文学位審査に合格していること。
- 人文・社会科学系を専攻し、日本語で書いた論文であること。

提出する書類(以下は返却いたしません)

①修士論文コピー2部(大学院修了年月を明記)
②論文要約1,500字以内
③指導教授の推薦状
④パスポートコピー(東北三省出身がわかるページ)
⑤住所、Eメールアドレス等の連絡先
※②と③は任意の書式・A4

選考スケジュール

第一次選考:2021年6月頃　最終選考:2021年10月頃
授賞式:2021年11月頃(予定)

郵送先/お問い合わせ

〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3
第9回『日中友好岸関子賞』選考委員会事務局
TEL 03-3814-1261
Eメール kourakuryo-k@jcfc.or.jp　担当:沼崎

※選考の結果は本人宛に郵送で通知いたします。
日中友好会館ホームページ
http://www.jcfc.or.jp/も合わせてご参照ください。

第7回授賞式　受賞者と選考委員会

第9回「日中友好岸関子賞」選考委員会

西原 春夫	早稲田大学名誉教授・元 総長(刑法) ※審査委員長
山田 辰雄	慶應義塾大学名誉教授(中国近代史)
劉　建輝	国際日本文化研究センター教授(日中比較文学・比較文化)
阿南 惟茂	元 駐中華人民共和国 日本国大使(国際問題・外交)
板谷 正德	元 野村ホールディングス(株)取締役(経済学)
岸　陽子	早稲田大学名誉教授(中国文学)
齊藤 泰治	早稲田大学政治経済学術院教授(中国近現代思想史)
佐藤 重和	日中友好会館 理事長
海老原 宏明	日中友好会館 常務理事
武田 勝年	日中友好会館 顧問

公益財団法人 日中友好会館